

福島原子力企業協議会会報

浜 街 道

76

JUL 2016

はまかいどう

平成28年7月31日発行
福島原子力企業協議会



ハナミズキ
(いわき市 高野花見山)

新会長就任挨拶

福島原子力企業協議会

会 長 藤 田 正 明



この度平成28年度の福島原子力企業協議会・会長に就任いたしました、東京パワーテクノロジーの藤田でございます。就任にあたりまして一言ご挨拶申し上げます。

この福島浜通り地区も、東日本大震災・福島第一原子力発電所の事故から5年以上が経過し、昨年の9月には楡葉町の避難指示が解除され、今年の6月には川内村の避難指示が全面解除され、復興が大きく前進しています。

1F関係の作業では、1号機タービン建屋循環水ラインの切り離し、雑固体廃棄物焼却設備の運用開始、K排水路の付け替え工事の完了、そして建屋を取り囲む遮水壁の陸側遮水壁の冷凍機全台運転など廃炉作業が順調に進んでいます。更に、燃料デブリの取り出し準備としてデブリの位置、量を把握する作業も2号機で開始されました。

一方、2Fにおきましては、4プラント全てにおいて、燃料の使用済み燃料プールへの移動を完了し、各プラントが安定して冷温停止を維持している状態です。

このような状況の中、現場の人身災害は一昨年よりは減少していますが、依然として人身災害が絶えない状況にあります。

現場の安全確保、人身災害撲滅に向けて、これからも東京電力殿と企業で協力しながらしっかりと着実な対応を行うことが重要と考えております。

企業協議会としましては、従来の教育訓練に加え協議会内部での教育活動の取り組みや、1F作業に力を入れた「作業班長教育」への取り組みさらに、講演会や新年祝賀会などこれまでの活動について継続して展開していくとともに、コミュニケーション活動の充実などに積極的に取り組んでまいります。

東京電力殿並びに会員企業の皆様に「協議会は役立つ組織である」と実感して頂けるよう微力を尽くしてまいりますので、今後とも会員企業の皆様の変わらぬご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

第35回特別会員総会

4月27日に第35回特別会員総会が開催され、平成28年度事業計画等について審議・承認されました。前年度に特別会員として東電フュエル(株)が入会し、三井物産プラントシステム(株)が退会しました。特別会員数は43社で変更ありません。



平成28年度 作業班長研修実施計画日程表

回数	実施日	曜日	区分	回数	実施日	曜日	区分
9	7月7日	木	反復	22	11月24日	木	反復
10	7月20日,21日	水,木	新規	23	12月7日,8日	水,木	新規
11	8月4日	木	反復	24	12月15日	木	反復
12	8月17日,18日	水,木	新規	25	12月21日,22日	水,木	新規
13	8月24日,25日	水,木	新規	26	1月12日	木	反復
14	9月8日	木	反復	27	1月18日,19日	水,木	新規
15	9月14日,15日	水,木	新規	28	1月26日	木	反復
16	9月29日	木	反復	29	2月2日	木	反復
17	10月5日,6日	水,木	新規	30	2月15日,16日	水,木	新規
18	10月13日	木	反復	31	2月22日,23日	水,木	新規
19	10月26日,27日	水,木	新規	32	3月9日	木	反復
20	11月10日	木	反復	33	3月22日,23日	水,木	新規
21	11月16日,17日	水,木	新規	34	3月30日	木	反復

- 開催場所：福島第二（2F）協力企業センター 厚生棟 2階 会議室
- 申し込み：開催日の14日前までに元請（特別会員）企業を通して福島原子力企業協議会に申し込んで下さい。
- 取り消し：受講を申し込んだ後で、都合により欠席となる場合は速やかに元請企業に連絡して下さい。
- 会場の都合等により定員を超えた場合は申し込みをお断りする事があります。
- 新規（2日間）、反復（1日）共に開始は9：00となっています。10分前には会場に入して下さい。
遅れた場合は受講をお断りする場合があります。
- 新規Aコース（品質管理・安全管理・放射線管理・原子力関連知識・^{※1}安全文化・^{※1}1F補完研修）
受講者は2日間の受講となります。^{※1}：平成27年度から新たに追加された科目です。
- 新規Bコース受講者は品質管理・安全管理・^{※2}原子力関連知識・^{※2}安全文化の受講となります。
^{※2}：平成28年6月より追加された科目です。
- 本人確認のため入構証を必ず持参して下さい。（ない場合は運転免許証等顔写真付身分証明証）
- 4月から6月は実施済のため掲載を省略

平成28年度 放射線防護教育日程表（福島第二開催）

回数	開催日	曜日	回数	開催日	曜日	回数	開催日	曜日	回数	開催日	曜日
13	7月5日	火	23	9月13日	火	33	11月22日	火	43	2月7日	火
14	7月12日	火	24	9月20日	火	34	11月29日	火	44	2月14日	火
15	7月19日	火	25	9月27日	火	35	12月6日	火	45	2月21日	火
16	7月26日	火	26	10月4日	火	36	12月13日	火	46	2月28日	火
17	8月2日	火	27	10月11日	火	37	12月20日	火	47	3月7日	火
18	8月9日	火	28	10月18日	火	38	12月27日	火	48	3月14日	火
19	8月16日	火	29	10月25日	火	39	1月10日	火	49	3月21日	火
20	8月23日	火	30	11月1日	火	40	1月17日	火	50	3月28日	火
21	8月30日	火	31	11月8日	火	41	1月24日	火			
22	9月6日	火	32	11月15日	火	42	1月31日	火			

- 開催場所：福島第二 協力企業センター 厚生棟 2階 放管教室
- 集合時間：a 教育 9：00 b 教育 13：00 必ず守ってください。
- 本人確認のため入構証を必ず持参して下さい。（ない場合は運転免許証等顔写真付身分証明証）
- 4月から6月までは実施済のため掲載を省略

平成28年度 防火特別教育理解度確認試験日程表

月	日	曜日	1回目	2回目	月	日	曜日	1回目	2回目	月	日	曜日	1回目	2回目
7	6	水	一般	班長	10	5	水	一般	班長		11	水	一般	班長
	20	水	一般	班長		12	水	一般	班長		18	水	一般	班長
	27	水	一般	班長		19	水	一般	班長		25	水	一般	班長
8	3	水	一般	班長		26	水	一般	班長	2	1	水	一般	班長
	10	水	一般	班長	11	2	水	一般	班長		8	水	一般	班長
	17	水	一般	班長		9	水	一般	班長		15	水	一般	班長
	24	水	一般	班長		16	水	一般	班長		22	水	一般	班長
	31	水	一般	班長		30	水	一般	班長	3	1	水	一般	班長
9	7	水	一般	班長	12	7	水	一般	班長		8	水	一般	班長
	14	水	一般	班長		14	水	一般	班長		15	水	一般	班長
	21	水	一般	班長		21	水	一般	班長		22	水	一般	班長
	28	水	一般	班長	1	4	水	一般	班長		29	水	一般	班長

- 開催場所：福島第二 協力企業センター 厚生棟 2階 放管教室
- 1回目…開始9：30 終了9：50 2回目…開始10：10 終了10：30 10分前には会場に入ってください。
- 申込期限は、試験日前日の12時まで
- 原則として申込書を添付し、電子メール（h.mashiko@kyougikai.com）まで申し込み下さい。
- 電子メールを使用できない場合は、申込書を協議会まで持参願います。
- 本人確認のため入構証を必ず持参して下さい。（ない場合は運転免許証等顔写真付身分証明証）
- 4月から6月までは実施済のため掲載を省略

東京電力ホールディングス(株)第一・第二原子力発電所からのお知らせ

福島第一原子力発電所

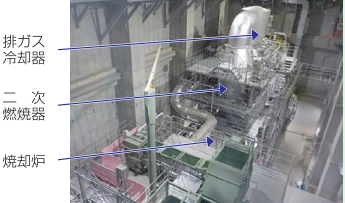
◇大型休憩所内コンビニエンスストア ローソンの開店

2016年3月1日、大型休憩所2階にローソンが開店しました。福島第一で働くみなさまのご要望を踏まえ、商品の充実を図っています。



◇雑固体廃棄物焼却設備の本格運用開始

雑固体廃棄物焼却設備について、コールド試験、使用前検査及びホット試験にて機能・性能が確認されたこと並びに排気筒から放出される排ガスの放射性物質濃度についても告示に定める濃度限度を十分に下回ることが確認されたことから、2016年3月18日より運用(焼却運転)を開始しました。



福島第二原子力発電所

◇災害撲滅に向けた安全総決起集会を開催しました

- 当所は、関連協力企業の方々を含め、発電所一丸となった安全総決起集会を4月19日に開催しました。
- 当日は、決起集会に先立ち、前年度の安全活動に対し無災害を達成した企業や安全活動に貢献した功労者に対する表彰を行いました。
- 集会では、新年度もゼロ災害に対する安全意識を喚起するため、代表者による決意宣言、参加者全員によるスローガンの唱和やシュプレヒコールを実施しました。参加した皆さんは、決意を新たにしていた様子でした。
- 今年度も、発電所長をはじめ、所内各部門責任者らによるパトロールなどを通して作業現場で働く方に安全を呼びかけ、基本動作や基本ルールを遵守し労働災害撲滅に努めていきます。



安全について呼びかける所長



無災害記録表彰



安全決意宣言



参加者(約400名)全員によるシュプレヒコール

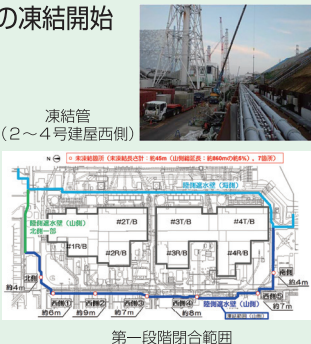
◇管理対象区域の区域区分及び放射線防護装備の適正化の運用

2016年3月8日に、管理対象区域の区域区分及び放射線防護装備の適正化の運用を開始しました。1～4号機建屋周辺やタンク解体エリア等の汚染の高いエリアとそれ以外のエリアを区域区分することにより、フェーシングされたエリアを可能な限り低い汚染レベルに維持し、放射線環境におけるリスク軽減を図りました。また、装備交換所を設置し、区域区分に応じた防護装備の適正化を行い、作業時の負荷軽減による安全性と作業性の向上を図っています。



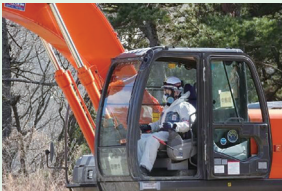
◇凍土方式の陸側遮水壁の凍結開始

1～4号機を取り囲む陸側遮水壁について、2016年3月31日から第一段階フェーズ1(海側全面、北側一部、山側の部分先行凍結箇所(凍結管間隔が広く凍りにくい箇所等))、6月6日から第一段階フェーズ2(未凍結箇所7箇所を除く山側)の凍結を開始しました。



◇技術力の更なる向上を図るため高線量下作業や夜間を想定した訓練を実施しました

- 震災の教訓から発足した4つのチーム*による直営技術力強化訓練は3年目に入り、技術力の更なる向上を図るため、日々訓練を重ねています。
- その一環として、ガレキ撤去チームでは、新たに高線量下での作業を想定した訓練や、夜間の緊急時対応を想定した夜間訓練を実施しました。
- 高線量下想定訓練は、全面マスクやカバーオールを着着するため、重機の操作や会話に負担がかかり体力を消耗します。また、夜間訓練は、仮設照明を設置し、視界を確保しながらの作業ですが、何れの訓練においても、設定した課題がこれまで通り着実に実施できることを確認しました。
- 引き続き、さまざまな状況下でも柔軟に対応できるよう、反復訓練だけでなく応用訓練も重ねて、直営技術力の向上を図っていきます。



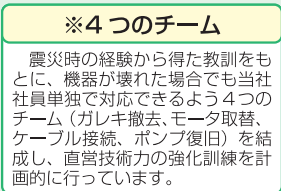
バックホウの操作



鉄板の吊り上げ



陥没箇所の埋め戻し



※4つのチーム

震災時の経験から得た教訓をもとに、機器が壊れた場合でも当社社員単独で対応できるよう4つのチーム(ガレキ撤去、モータ取替、ケーブル接続、ポンプ復旧)を結成し、直営技術力の強化訓練を計画的に行っています。

<事業所近況報告>

太平電業(株)

現在の福島事業所は、福島第二原子力発電所の手前にあります。

2013年11月に福島第一・第二の事業所を福島事業所に統合して業務に取り組んでおります。主な業務として、第二原発では核燃料冷却系と水処理系設備のメンテナンス等を行っております。

第一原発では、1～4号機に関連する建屋内の高汚染滞留水ホースの撤去・切断廃棄処理等の作業を行っており、5・6号機関連では、第二原発と同様な設備のメンテナンス等を行っております。

東日本大震災から5年が経過し、第一原発の作業環境は大幅改善されてきましたが、今後も高線量率や重装備等、厳しい作業環境は続くと思われま。

当社は、全員協力し合い、人身災害ゼロを継続していきたいと思っておりますので、今後ともご指導・ご鞭撻を賜りますよう、宜しくお願いいたします。ご安全に！

(株)東芝

福島第一原子力作業所の近況について

東芝 福島第一原子力作業所では、震災以降既設多核種除去設備、増設多核種除去設備、汚染水タンクの設置、2・3号機建屋内滞留水排水設備等の汚染水処理並びに2・3号機原子炉建屋内の除染、3号機の燃料プール内の大型瓦礫撤去などの工事に携わってまいりました。今後も建屋内の燃料取り出しをはじめとする廃炉作業に従事してまいります。

今後の未達の領域への到達に向け関係する企業の皆様と協力して無事故・無災害で進めて参りたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

東芝プラントシステム(株)

福島第一安定化作業所の近況について

弊社は東芝グループの現場の設計、施工、試運転を担当する協力会社として福島第一原子力発電所の廃炉作業に携わってまいりました。

初めて経験する工事に戸惑いながらも、皆の創意・工夫によりこれまでの工事を無事完遂させてまいりました。今後の多くの作業においても若い人の柔軟な発想とベテランの熟練した技術をうまく融合させ工事を進めていきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

よろず相談窓口

福島第一、福島第二原子力発電所での業務に関することであれば何でも相談できます。一緒になって解決策を見出していきたいと考えております。ひとりだけで悩まず、気軽に相談に訪れていただきたいと思ひます。

*よろず相談窓口：

福島第二・企業センター 厚生棟2階

・HP：<http://www.kyougikai.com/>
(「福島原子力企業協議会」でも検索できます)

・フリーダイヤル：0120-462-461
平日受付時間：10：00～12：00
13：00～17：00

・郵便
〒979-0695
福島県双葉郡楡葉町大字波倉字小浜作1-1-2
福島原子力企業協議会 宛

・よろず相談受付BOX



事務局便り



事務局長
坂本 浩美

6月より前任の志賀事務局長の後を引き継いでおります。坂本です。

協議会には震災前の平成19年から22年にかけて3年間勤務しており、今回2度目の勤務となります。

皆様のご協力を頂きながら協議会の事業運営を進めていきたいと思ひます。よろしくお願い致します。

編集後記

協議会では、各種教育に加えてボウリング大会など震災前の活動も少しずつ再開しています。浜街道では、今後こうした活動の様子も皆様へ伝えていきたいと考えております。

協議会活動について、会員企業の皆様からご意見等いただければ幸いです。(S・H)

発行責任者：坂本 浩美
TEL：0240-25-2697
FAX：0240-25-5465